

修三さんのように上手にできたかな

～ 子ども版画教室 ～



思い描いたとおりにできたかな？

7月26、27日、8月1、2、3日の5日間にかけて象潟公民館を会場に「子ども版画教室」が行われ、市内の小学生9人が参加しました。

池田修三さんの版木と作品を見学した後、好きな絵をデザインし、版木5枚をパーツごとに彫り、はがきに重ね刷りしました。自分の思い描いたとおりに刷りあがった子や、うまくできなかった子もいましたが、版画の魅力や楽しさを十分に体験していました。

今回の教室で刷られた作品は、秋に開催される市民文化祭で展示される予定です。

第66回秋田県中学校総合体育大会

▼柔道（男子個人戦66kg級）
【優勝】板本優大（仁賀保中）
▼サッカー
【第2位】仁賀保中

●中学校の部
【金賞】仁賀保中学校
●中学校小編成の部
【金賞】金浦中学校
●シード演奏の部
【金賞】象潟中学校
●高等学校の部
【金賞・最優秀賞】仁賀保高等学校

全日本吹奏楽コンクール
第59回秋田県中央地区大会

7月13日、秋田市の秋田テルサで県内事業者が製造した優れた特産品を選ぶ「あきた食のチャンピオンシップ2017」の表彰式が行われ、佐藤勘六商店の「いちじく甘露煮山ぶどう仕立て」が食品部門で、最優秀賞の金賞に選ばれました。

あきた食のチャンピオンシップ
2017

おくのほそ道には風景地の数だけ物語がある

芭蕉と象潟と、そして、、、

～ 第4回おくのほそ道の風景地ネットワーク・講演会 ～

7月27日、第4回おくのほそ道の風景地ネットワーク総会が本市で開かれ、その一環として講演会が象潟公民館で開かれました。同ネットワークは、国名勝「おくのほそ道の風景地」をもつ17の自治体が連携して各地の名勝の保護、PRを行おうと組織され、毎年持ちまわりで開催されています。

本市では作家の金森敦子氏（新潟市在住）をお招きし、「芭蕉と象潟と」と題して講演会を開催。『おくのほそ道』の旅程秘話や金銭問題など、史実とは違った視点の講話に100人を超す聴講者は興味津々の様子でした。

自然エネルギーについて考える

～ 生活クラブ風車「夢風」5周年記念フォーラム ～

7月30日、芹田地内の風車「夢風」建設5周年記念フォーラムがスマイルで開催され、市民や都内の生活クラブ会員など約130人が聴講しました。

初めに、自然エネルギーによる「地域再生」をテーマにしたドキュメンタリー映画「おだやかな革命」が全国初上映され、にかほ市と生活クラブの取り組みも紹介されました。続いて、会津電力株式会社代表取締役の佐藤彌右衛門氏をはじめ自然エネルギー分野の先生方をパネリストにむかえたパネルディスカッションが行われ、各地の先進的な活動などが報告されました。



市と首都圏の生活クラブ生協の地域間連携事業

勇壮！華麗！和太鼓の魅力披露

～ 第28回日本海に響け！太鼓の祭典。～

7月29日、潮風公園野外ステージで「日本海に響け！太鼓の祭典。」が開催されました。勇壮な初っ切りでスタートした祭典は、日頃の練習成果を発揮する子ども太鼓により和やかな雰囲気が進みましたが、全国レベルの技術を誇る「やまばと太鼓（秋田市）」と地元の「仁賀保太鼓伝承会」や「象潟九十九島太鼓」による熱演に会場の雰囲気も次第にヒートアップ。夕暮れとともに始まった「男鹿っ鼓」によるなまはげ太鼓・真山おろしでピークを迎え、地元出演者による合同太鼓で興奮冷めやらぬまま祭りのフィナーレを迎えました。



今年は市内から5団体、市外から4団体が出演

第2回読売カップキッズサッカー
大会U-10

【第3位】ニカホWinners FC

寄付・寄贈

仁賀保家紋入りの日本刀寄贈

このたび、千葉県在住の松野和之氏から、仁賀保家紋入りの日本刀一振り（仁賀保勤労青少年ホーム）に寄贈されました。

これは、松野氏の実家で代々所蔵していたもので、仁賀保家に関する貴重な資料を後世に残してもらいたいとの思いから寄贈されたものです。

寄贈品は仁賀保勤労青少年ホームの展示室に展示する予定です。

問合せ先 仁賀保勤労青少年ホーム
☎ 35・4711



にかほ市職員人事異動 ※8月1日付け

【農林水産建設部長併任農業委員会事務局長】佐藤 均